

日本人監督とプロデューサーが描くカナダ映画。

インターナショナル・インDEPENDENT
フィルム・アワード
監督賞受賞

ロサンゼルス・インターナショナル
フィルム・フェスティバル・アワード
最優秀作品賞受賞

ハリウッド・フィルム・コンベンション
金賞受賞

ハリウッド・フィルム・コンベンション
最優秀作品賞受賞

ハリウッド・インDEPENDENT
映画アワード
作品賞受賞

NYC
インDEPENDENT・フィルム・アワード
作品賞受賞

フローティングアウェイ
FLOATING AWAY

A FILM BY KO ETO

CAREY FEEHAN STEPHANIE DYCK

大分県在住 映画監督「**衛藤 昂**」氏 初長編監督作品

・6月17日～6月30日——別府ブルーバード劇場

6月17日 18:30～ 上映後「監督トークショー」開催

6月18日 13:00～ 上映後「監督トークショー」開催

・6月30日,7月1日——コンパルホール〔文化ホール〕

6月30日,7月1日 19:00～ 上映後「監督トークショー」開催

チケット:1,300円(学生・子供:1,000円)

Facebookもチェック



Floating Away



悲しいメロデーだけが、
美しく響く。

監督、プロデューサーは日本人！！
日本、カナダ合作の物語を「北のハリウッド」バンクーバーから世界へ——。

アンドリュー（35）はハーモニカ奏者として曲を作り続けていた。

孤独な男の唯一の幸福の時間は、妻が仕事から帰った後、作った曲を妻のピアノと共に奏でることだった。
決して裕福で無かったが、二人は幸福の中にいた。ただただ自分の作りたい曲を作り続けるアンドリュー。

そんな彼を妻イザベルはいつか立派なミュージシャンになると信じていた。

ある日、アンドリューは友人にウエディング会社のイメージソングを作る仕事を紹介される。

幸せな曲を求める会社に対し、アンドリューは相手の望む曲を作ることが出来なかった。

仕事が見つからないまま時を重ね、それでも夢を追い続けるアンドリューと、

現実を見つめるイザベルの中にもいつしか亀裂が入り……

決して溶け込む事が出来ない社会と愛する妻、そして生まれてくる新しい命の中で、アンドリューは何処へ向かうのか…？

日本人監督とプロデューサーがクラウドファンディングで製作資金を募り、

現地スタッフ、キャストとの全編カナダロケで完成させた、売れないハーモニカ奏者の物語。

静かな語り口で語られるストーリーと情緒的な映像、

そして劇中で演奏されるクロマチックハーモニカの音色。

ロサンゼルス、ニューヨーク他、世界各国の国際映画祭で受賞、ノミネートをした
日本人とカナダ人のコラボレーション映画「Floating Away(フローティングアウェイ)」が遂に公開！

監督/脚本/編集/カラーグレーディング
衛藤 昂

プロデューサー：角田 道明 Ingo Lou Amy Fox

撮影監督：Kenneth Lau プロダクションデザイナー：三浦 真澄 助監督：Ryan Macinnes アートディレクター：Char Hoyt 衣装：Gabrielle Reed

録音：Christopher O' Brien 音楽：FJORDNE 制作：アモルファスフィルム・トレンブリングボイドスタジオ

2015年 | カナダ・日本合作 | 90分 | 英語 | カラー

6.17 ロードショー